

国立鈴鹿工業高等専門学校

～2003 企業の皆様へ～

高専から巣立つ、若き情熱たち



未来のエンジニアたちの 育成を目指して

●エンジニアジェントルマンの育成

規律と礼儀とチームワークを重んずる尚武勉学の校風と、基礎理論と実技を重んずる5ヶ年一貫の知・徳・体三育の全人教育により、高度な科学技術と豊かな教養、健全な技術者精神を備えた信頼される逞しいエンジニアジェントルマンの育成を目指しています。

●国際交流でより幅広い活躍の場

アメリカオハイオ州立大学、カナダジョージアン技術大学との間で協定を結び、教員や学生の交流、研究協力や資料収集の協力を進めているほか、文部科学省・地方公共団体からの海外への短期派遣、アジアからの留学生の受け入れも行っています。

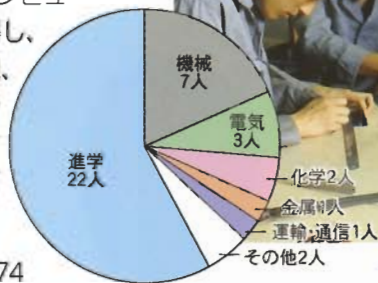
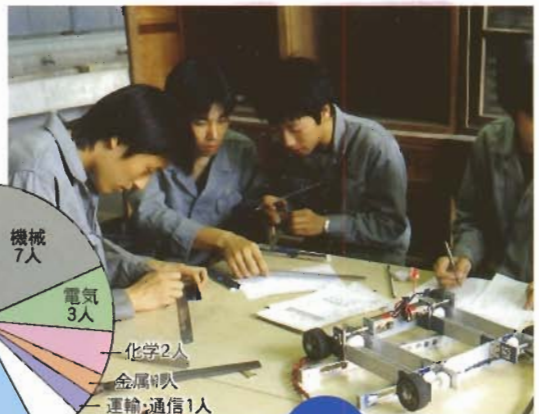
学 科 紹 介

機 械 工 学 科

工業の基本、『モノづくり』を支える知識と技術。

機械工学科では、急速に高度情報化する社会の要請に応え、積極的にモノづくりに取り組む実践的エンジニアの育成にあたっています。本科では、構造強度・振動解析、機械設計法、精密加工法、流体・熱工学に加えて制御工学、メカトロニクス、情報工学等の分野を学び、さらにロボット、NC加工機の制御、CAD/CAM等のコンピュータ応用技術を含む実験科目や実習、設計製図科目を修得し、卒業後は、大学3年次編入や専攻科への進学その他、電機、自動車、精密機器などの製造企業や電力、石油、化学プラントなどに関連した企業あるいはコンピュータ情報サービスシステム関連企業などの幅広い分野で活躍しています。

■就職担当: 学科主任 教授 岡田 修 ■TEL: 0593-68-1774



平成14年度
学科卒業生
進路先分野

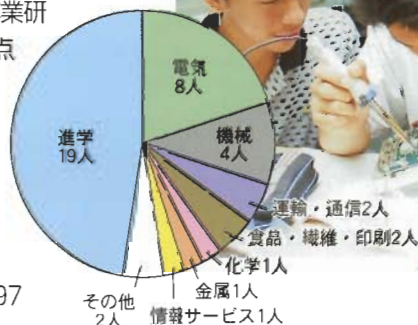
電 気 工 学 科

家電から人工衛星まで。幅広い分野がフィールドです。

電気工学科では、多様化・高度化した情報社会に対応できる、総合的かつ専門的知識を備えた、即戦力となる技術者の育成を目指しています。そのため、基礎的な専門科目とその応用分野であるパワーエレクトロニクス、制御工学、回路工学、物性工学、情報工学などの広い分野をマスターできる教育を実施し、工学実験、5年生での卒業研究等の履修により、創造性豊かな電気技術者の育成に重点を置いた教育を行っています。

なお、本科を卒業後、必要な実務を経験することにより、第2種電気主任技術者の資格を得ることができるほか、本校は、第2級陸上無線技術士の予備試験免除認定校となっています。

■就職担当: 学科主任 教授 北村 登 ■TEL: 0593-68-1797



平成14年度
学科卒業生
進路先分野

※平成15年度入学生より「電気工学科」は「電気電子工学科」に改組(名称変更)になります。

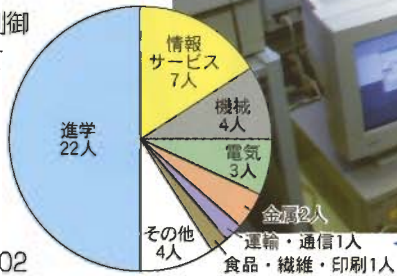
電子情報工学科

高度電子情報化社会を支える基盤技術を学ぶ。

電子情報工学科は、1989年に新設され、将来にわたって産業と社会の基盤を支えるエレクトロニクスとコンピュータに関する専門教育を行い、創造性と実践力を備えた、新しい時代を担うことのできる有能なエンジニアの育成を目指しています。

本科では、電気回路、電磁気学、電子工学、デジタル回路、プログラミング設計、ソフトウェア工学、情報伝送工学、電子制御工学、電子材料、人工知能などに重点を置き、並行して実践力育成のための小人数工学実験を取り入れ、ハードウェアとソフトウェアの融合的教育や卒業研究などにより、理論的思考力と将来の技術開発への発展的応用能力を育成しています。

■就職担当: 学科主任 教授 桑原裕史 ■TEL: 0593-68-1802



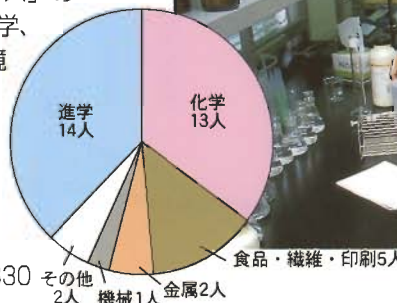
平成14年度
学科卒業生
進路先分野

生物応用化学科

最新の科学技術と環境保全を学び、未来の技術を模索する。

生物応用化学科は、最近の技術進歩に対処・推進できる技術者の育成を目標として、工業化学に精通した情報・新素材・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「応用化学コース」と化学の基礎を十分に身につけ生物化学に精通した生物学・情報・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「生物化学コース」の2コース制を敷いている。無機・分析・有機・生物化学、物理化学、化学工学、有機工業化学、情報処理、環境科学等の共通必修科目に加えより高度な専門的知識と実践力・応用力の育成のため、「応用化学コース」では、高分子化学、精密合成化学、反応工学等、「生物化学コース」では微生物学、生物化学工学、遺伝子工学等を教授し、種々の実験実習を重点的に課している。

■就職担当: 学科主任 教授 坂西勝正 ■TEL: 0593-68-1830



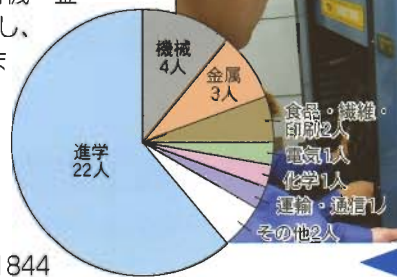
平成14年度
学科卒業生
進路先分野

材料工学科

あらゆる産業をサポートする『材料』の力を実践する。

材料工学科では、金属材料を中心に、セラミックス材料、プラスチック材料及び複合材料のほか、広く種々の特性を有する新素材を含めてこれら工業材料についての総合的かつ専門的知識を備えた「実践力」を有する技術者の育成にあたっています。結晶学、組織学、無機・有機化学などの基礎科目の上に、無機・有機・金属・機能材料といった材料に関する専門科目を履修し、更に強度学、プロセス、加工などの科目を学んでいます。卒業研究により、問題解決能力の育成を目指しています。その他、情報系・電気系・機械系の基礎領域を学び、幅広い知識・能力の涵養に努めています。

■就職担当: 学科主任 教授 梶野利彦 ■TEL: 0593-68-1844



平成14年度
学科卒業生
進路先分野

専攻科紹介

さらに深く教育・研究を行うために

専攻科は、学校教育法の改正により、平成4年度から設置が認められました。本校専攻科は、電子機械工学専攻と応用物質工学専攻の2専攻を備えた高専専攻科の第2期校として平成5年度に開設され、今までに約180名の「学士」の学位を取得した有為の修了生を社会へ送り出してきました。

近年求められている高度な理論的研究能力をもつ人材の育成、応用技術の開発とその実用化、在来技術とその改善を実現する実践的技術者の養成に対応するため、本校専攻科では、高専5年間で培った実践的技術を駆使して、さらに深く教育・研究を行うことを目標としています。

電子機械工学専攻

機械工学、電気工学、電子情報工学などの学科出身者を対象に、専門分野の知識と技術を発展的かつ体系的に教授し、研究を指導します。機械・生産システム、メカトロニクス、計測制御技術、エレクトロニクス、情報技術など生産に関する技術に対応でき、さらに関連工学分野への展開能力を有する創造的技術者を養成しています。

■就職担当：専攻主任 教授 花井孝明 ■TEL：0593-68-1793

応用物質工学専攻

生物応用化学、材料工学などの学科出身者を対象に、専門分野の知識と技術を発展的かつ体系的に教授し、研究を指導します。ファインケミストリー、バイオテクノロジー、材料プロセス、リサイクル技術、および機能性新素材の開発などに対応でき、関連工学分野への展開能力を有する創造的技術者を養成しています。

■就職担当：専攻主任 教授 国枝義彦 ■TEL：0593-68-1843

学士の学位取得

専攻科修了生は、大学評価・学位授与機構の審査を経て、大学評価・学位授与機構から大学と同様の「学士」の学位を取得することができます。

進路

専攻科修了後の進路は、就職と大学院への進学の大まかに二つに分かれます。高専5年間で培われた実践的技術と専攻科の授業や特別研究で磨かれた研究開発能力は企業からも期待され、多くの求人をいただいています。今年も身に付けた知識・技術を社会で生かすべく意欲に溢れた若い技術者が貴社の求人を待っています。

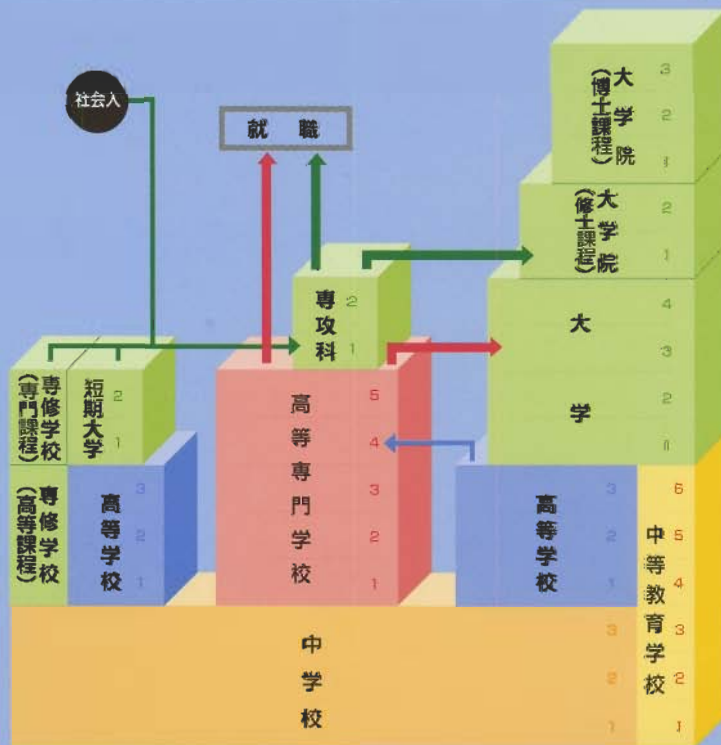


技術士への道

本専攻科では技術士一次試験が免除されるJABEE（日本技術者教育認定機構）認定の審査を受けるための教育プログラムを準備し、より良い技術者教育を目指す取り組みも進めています。

学年暦

4月 1日	学年始・前期始
4月 1日 ~ 7日	春期休業
6月 9日 ~ 13日	前期中間試験
7月 19日~8月 31日	夏期休業
9月 24日 ~ 30日	前期期末試験
9月 30日	前期終
10月 6日	後期授業開始
12月 1日 ~ 5日	後期中間試験
12月 20日~1月 7日	冬季休業
2月 6日	卒業論文提出期限
2月 12日	卒業研究発表会
2月 20日 ~ 27日	学年末試験
3月 18日	卒業式・修了式
3月 19日 ~ 31日	学年末休業
3月 31日	学年終・後期終



ごあいさつ

企業の皆様方には、従来より本校の学科卒業生、専攻科修了生の就職等に多大な御支援、御協力を賜り、誠にありがとうございます。ここに改めてこれまでのご厚情に心から感謝申し上げます。

本校は、我が国の産業の発展を支える実践的な技術者の養成を目的として昭和37年に創設され、41年の歴史と伝統のある国立の高等教育機関であります。これまで科学技術の進展や、産業構造の変化等に対応して教育研究体制の充実改善に取り組み、現在では機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、生物応用化学科、及び材料工学科と学科の上に大学と同様の学位が取得できる2年制の専攻科を設置し、21世紀の経済社会を担う高度な専門技術者の養成とともに、地元産業の発展に寄与するための産学連携交流活動や社会人の再教育を積極的に行っています。

本校は、理論的な基礎の上に立って実験・実習を重視し、自主性・創造性を有する個性豊かな実践的技術教育と、正義感や倫理感を重んじる人格形成のための、教育指導、生活指導を行っております。

昨今の厳しい雇用情勢の中、本校の卒業生・修了生はこれまで皆様のご協力により就職希望者全員が企業等に採用いただき、実践的技術者などとして活躍しており、産業界等から高い評価を受けています。

今後とも、社会経済構造の急激な変革を踏まえ、教育課程や授業方法の改善・工夫等に不断の努力を積み重ね、高度な技術力とともに独創性・自主性と、豊かな人間性を備えた学生の養成に教職員一同全力を挙げて取り組み、多くの優れた人材を企業等で活躍させたいと願っています。

企業等の皆様方におかれましては、私どもの人材養成に対する熱意と意欲を御理解賜り一人でも多くの本校卒業生、修了生を採用して下さいますよう心からお願い申し上げます。



校長 勝山正嗣

平成14年度 学科卒業生 就職先一覧

- | | | |
|---|---|---|
| (株) 朝日名古屋プリンテック
味の素ゼネラルフーズ (株)
(株) INAX
(株) エクセディ
エヌケーケーユニックス (株)
エヌケーケー総合設計 (株)
岡崎産業 (株)
オンキヨーエレクトロニクス (株)
関西ペイント (株)
国分プレス工業 (株)
小島プレス工業 (株)
財務省印刷局
サンテクノ (株)
三洋電機 (株)
JSR (株)
静岡バイオニア (株)
(株) 勝喜テクノス
(株) スチールセンター龜山事業所
住友電装 (株)
センカ (株)
総合警備保障 (株)
ソニーイーエムシーエス (株) 栄濃加茂テック
ソニーイーエムシーエス (株) 一宮テック
ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ (株)
ダイジェット工業 (株) | ダイソウ工業 (株)
大日本インキ化学工業 (株)
タカノフーズ関西 (株)
中外医薬生産 (株)
中部電力 (株)
(株) ディ・エス・ソフトウェア
ティー・ジー・ケー (株)
(株) データ通信システム
デンソーテクノ (株)
東レ (株)
東海旅客鉄道 (株)
東芝エレベータ (株)
東洋インキ製造 (株)
東洋ゴム工業 (株)
東洋電機製造 (株)
豊田合成 (株)
トライス (株)
(株) 中川製作所
日清紡績 (株) 名古屋工場
日本ジーエムティー (株)
日本科学冶金 (株)
日本貨物鉄道 (株) 東海支社
(株) パーソナル情報科学研究所
パナソニックエンジニアリング (株)
(株) 半導体エネルギー研究所 | 菱山製薬 (株)
(株) 日立エンジニアリングサービス
(株) 日立旭エレクトロニクス
富士通サポート&サービス (株)
富士電機 (株)
HAIR-BANDS
防衛庁陸上自衛隊
(株) 前川製作所
松下システムテクノ (株)
松田工業 (株)
(株) MARUWA
マルホ (株)
三菱新生電子 (株)
三菱化学 (株) 四日市事業所
三菱重工業 (株) 産業機器事業部
三菱電機ビルテクノサービス (株)
(株) 明電舎
モリテックススチール (株)
森永乳業 (株)
ユニシステム (株) 名古屋支店
(株) 吉野工業所
リコーテクノシステムズ (株)
ロート製薬 (株) |
|---|---|---|

平成16年3月卒業・修了予定者数一覧 (平成15年2月現在)

機械工学科	電気工学科	電子情報工学科	生物応用化学科	材料工学科	計	電子機械工学専攻	応用物質工学専攻	計
48 (2) <1>	46 (2) <1>	40 (7) <1>	41 (20)	35 (8)	210 (39) <3>	20 (4) <1>	13 (1)	33 (5) <1>

※ () 内は女子を、< > 内は留学生をそれぞれ内数で示す。

本校の位置図および交通機関



本校への交通機関
 本校は、近鉄名古屋線白子駅の北西2.5kmのところに位置しています。
 白子駅西口から三重交通バス平田町行・鈴鹿サーキット行に乗車約10分東旭ヶ丘3丁目下車。徒歩約10分。

平成15年度 就職担当一覧

役職	担当教官	電話番号	FAX	E-Mail suzuka-ct.ac.jp
機械工学科主任	教授 岡田 修	0593-68-1774	0593-68-1770	okada@mech.suzuka-ct.ac.jp
電気電子工学科主任	教授 北村 登	0593-68-1797	0593-68-1790	kitamura@elec.suzuka-ct.ac.jp
電子情報工学科主任	教授 桑原 裕史	0593-68-1802	0593-68-1801	kuwabara@info.suzuka-ct.ac.jp
生物応用化学科主任	教授 坂西 勝正	0593-68-1830	0593-68-1820	sakanisi@chem.suzuka-ct.ac.jp
材料工学科主任	教授 梶野 利彦	0593-68-1844	0593-68-1841	kazino@mse.suzuka-ct.ac.jp
電子機械工学専攻主任	教授 花井 孝明	0593-68-1793	0593-68-1790	hanai@elec.suzuka-ct.ac.jp
応用物質工学専攻主任	教授 国枝 義彦	0593-68-1843	0593-68-1841	kunieda@mse.suzuka-ct.ac.jp

国立 鈴鹿工業高等専門学校
 〒510-0294 鈴鹿市白子町 学生課 学生係
 TEL (0593) 68-1732 FAX (0593) 68-1738